

滋賀県議会だより

No.77

編集・発行／滋賀県議会

就任の御挨拶

この度、私どもが、歴史と伝統に培われた滋賀県議会の第95代議長ならびに第105代副議長の重責を担うことになりました。その使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

さて、本県は、本格的な人口減少社会の到来と少子高齢化の進行、これまでに経験したことのない異常気象による水害・土砂災害の恐れ、経済・社会のグローバル化の進行などの課題に直面し、時代の大きな転換点を迎えています。また、地域ごとに異なる実情があり、それぞれの実情に応じた取組を進め、活性化を図っていく必要があります。

こうした課題を早期に解決するため、また、滋賀県が将来に向けてその特徴を活かし自律的で持続的な社会を創生できるよう、議会として県民の皆様の声を真摯に受け止め、政策的な議論を活発に行っていかなければなりません。

昨年度から、「滋賀県議会基本条例」の施行により通年議会を導入するなど、議会改革を実行に移してきたところですが、二元代表制の一翼を担う議会としては、県民の皆様の安全・安心な暮らしを実現するため、引き続き議会の監視機能の強化や政策立案機能の向上などに誠心誠意努めてまいる所存であります。

今後とも皆様の格別なる御支援と御協力をお願い申し上げ、就任の御挨拶とさせていただきます。

議長
西村 久子

副議長
野田 藤雄

5月招集会議の概要

滋賀県議会は、平成27年5月12日に5月招集会議を開き、平成27年度定例会の会期を平成28年3月18日までと決定しました。招集会議では、第95代議長に西村久子議員を、第105代副議長に野田藤雄議員を選出したほか、各委員会の正副委員長と委員、議会選出監査委員、関西広域連合議会議員を選出し、県議会の新体制を決定しました。

また、招集会議では、議員提出議案1件と知事提出議案6件が上程され、審議した結果、いずれも原案のとおり可決、承認または同意しました。

5月招集会議で審議した議案		
議案番号	件名	結果
(議員提出) 会第1号	滋賀県議会委員会条例の一部を改正する条例案	可決
(知事提出) 議第95号～ 議第98号	滋賀県税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例案 ほか3件	可決
議第99号	専決処分につき承認を求めることについて（滋賀県税条例の一部を改正する条例）	承認
議第100号	滋賀県監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意

常任委員会の構成 (平成27年5月12日現在)									
総務・企業常任委員会 (委員数8名)	委員長	副委員長	委員						《記載例》 職名
	 大野和三郎 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市犬上郡 ②	 藤井三恵子 日本共産党滋賀県議会議員団 草津市 ①	 目片 信悟 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 塚本 茂樹 チームしが 県議団 湖南市 ①	 生田 邦夫 自由民主党滋賀県議会議員団 湖南市 ③	 家森 茂樹 自由民主党滋賀県議会議員団 甲賀市 ⑥	 九里 学 チームしが 県議団 栗東市 ③	 中沢 啓子 チームしが 県議団 彦根市犬上郡 ⑤	 氏 名 所属党派 選挙区 当選回数
政策・土木交通常任委員会 (委員数9名)	委員長	副委員長	委員						
	 富波 義明 チームしが 県議団 野洲市 ②	 蔦田 恵子 良知会 大津市 ④	 村島 茂男 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市日野町愛荘町 ①	 角田 航也 チームしが 県議団 米原市 ①	 岩佐 弘明 自由民主党滋賀県議会議員団 守山市 ②	 富田 博明 自由民主党滋賀県議会議員団 甲賀市 ②	 奥村 芳正 自由民主党滋賀県議会議員団 草津市 ③	 野田 藤雄 自由民主党滋賀県議会議員団 長浜市 ③	 清水 鉄次 チームしが 県議団 高島市 ③
環境・農水常任委員会 (委員数9名)	委員長	副委員長	委員						
	 山本 進一 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 高木 健三 自由民主党滋賀県議会議員団 近江八幡市竜王町 ②	 加藤 誠一 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市日野町愛荘町 ①	 海東 英和 良知会 高島市 ①	 下村 勲 チームしが 県議団 守山市 ①	 杉本 敏隆 日本共産党滋賀県議会議員団 長浜市 ①	 駒井 千代 チームしが 県議団 草津市 ②	 佐野 高典 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ⑤	 今江 政彦 チームしが 県議団 近江八幡市竜王町 ③
厚生・産業常任委員会 (委員数9名)	委員長	副委員長	委員						
	 大橋 通伸 チームしが 県議団 長浜市 ②	 細江 正人 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市犬上郡 ②	 佐藤 健司 自由民主党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 田中松太郎 チームしが 県議団 甲賀市 ①	 節本三千代 日本共産党滋賀県議会議員団 大津市 ②	 中村才次郎 公明党滋賀県議会議員団 大津市 ①	 川島 隆二 自由民主党滋賀県議会議員団 長浜市 ③	 西村 久子 自由民主党滋賀県議会議員団 彦根市犬上郡 ③	 柴田智恵美 チームしが 県議団 大津市 ③
文教・警察常任委員会 (委員数9名)	委員長	副委員長	委員						
	 有村 國俊 自由民主党滋賀県議会議員団 近江八幡市竜王町 ②	 井阪 尚司 チームしが 県議団 東近江市日野町愛荘町 ②	 竹村 健 自由民主党滋賀県議会議員団 栗東市 ②	 山本 正 チームしが 県議団 草津市 ②	 木沢 成人 良知会 東近江市日野町愛荘町 ③	 小寺 裕雄 自由民主党滋賀県議会議員団 東近江市日野町愛荘町 ③	 吉田 清一 自由民主党滋賀県議会議員団 野洲市 ⑥	 粉川 清美 公明党滋賀県議会議員団 大津市 ③	 成田 政隆 チームしが 県議団 大津市 ③

各会派の取組等

自由民主党滋賀県議会議員団



代表
吉田 清一

先の統一地方選挙において、投票率が大変低かったことについて、一議員として大変懸念をしています。これは、県議会議員の議会活動、あるいは議員活動について、どういうことをしているんだろうということが浸透できておらず、これが大きなテーマであると思っています。

これから我々県議会は、政策に強い議会、議員となること、また、そのことを県民の皆さんに知っていただくということも大変大事なことであると思っています。

また、自由民主党滋賀県議会議員団としても、政策に強い会派、議員となるよう、一歩一歩前へ進めていく必要があると思っています。二元代表制の中で、議会の存在感が薄いということが、県民の皆さんの関心が薄い原因でもあると思っています。政策に強い会派として、これからの社会について、社会保障、あるいは教育、そして農業を中心に、もっともっと一人ひとりが勉強していきたいと思っています。

もう一つ大事な点として、少子高齢化社会において、女性や子どもが今よりもずっとずっと輝ける、それぞれの立場で活動できる、そういうステージを作る必要があると思います。

あるいは、

チームしが県議団



代表
清水 鉄次

チームしが県議団は、これから迎える人口減少社会を見据え、人の力を活かし、いのちを守り、草の根自治の滋賀を発展させ、びわ湖をはじめ、自然と共に生き、全ての人が居場所と出番がある共生社会・滋賀をつくるという3つの考えで、積極的に活動していきます。

近畿1,450万人の水源地である琵琶湖を預かる県として、どのように原発に依存しない安全・安心なエネルギー社会を構築していくのかは、滋賀県民にとって重要な課題であります。豊かな琵琶湖を次世代につなげるために、再生可能エネルギーを含めたエネルギー問題に全力で取り組んでいきます。

また、来たる2024年に開催される国体ならびに全国障害者スポーツ大会の成功に向けた取組を推進し、これを契機として、県民誰もが身近にスポーツを通じた健康づくりができる環境整備を進めると同時に、地域の活性化につなげ、新しい豊かな滋賀をつくり上げていきます。



日本共産党滋賀県議会議員団



代表
節木 三千代

4年振りに日本共産党の議席を回復することができました。3名で力を合わせて県民の皆さんの願い実現のために頑張りたいと決意しているところです。

国政課題ではありますが、自公政権のもと、海外で競争をする国づくりへの暴走が始まっています。地方議会から戦争立法ノイの声を上げていきたいと思っています。

また、県民の暮らしや福祉を守るため、遅れている中学校までの子どもの医療費の無料化を、是非、県民の皆さんと力を合わせて実現をしていきたいと思っています。

特別支援学校のマンモス化も切実な問題です。保護者の皆さん、教職員の皆さんからも分離、新設を望む声が寄せられていますので、是非、皆さんと御一緒に実現をしていきたいと思っています。

原発問題については、再稼働をストップさせ、原発ゼロの社会を目指して全力を挙げて頑張っています。

良知会



代表
高田 恵子

良知会は、中江藤樹先生の「心の奥底にある、正直な気持ちに従って行動する」という教えを会派の名称にいたしました。

無所属議員3人で結成いたしましたので、滋賀県議会では唯一の国政政党の色がない会派です。党利党略に捉われることなく、特定の利害に振り回されることもなく、県民目線で県民の皆さんの幸せのための活動にまい進していきます。

滋賀が持つ宝をブランド力に変え、滋賀を元気にしていく。大きな声よりも、むしろ小さな声にしっかりと耳を傾けながら、その声に応えていく。そして、身を切る改革をして、県民の皆さんに理解される県行政であり、滋賀県議会にしてまいります。

また、会派として県民の皆さんとの意見交換会や、テーマを決めた勉強会などを各地で開き、県民の皆さんとともに学び、ともに行動してまいります。

公明党滋賀県議団



代表
粉川 清美

人口減少、少子高齢化という時代の変化の中で、多岐にわたる地域の皆様の悩みや要望に耳を傾け、一つ一つの問題の解決に、そして「現場発・地域発」の政策の実現に取り組み、元気の滋賀、希望の持てる滋賀の構築を目指してまいります。

特に、高齢者や障がい者の方が住み慣れた地域で住み続けられる医療・介護・福祉の連携体制、子どもたちが健やかに育つ支援制度、誰もが安心して安全に暮らせる地域づくりなどの実現に全力で取り組んでまいります。

議会からのお知らせ

●滋賀県議会ホームページ、Twitter (ツイッター)

議会ホームページでは、本会議や委員会の開催情報、議会の仕組み、議員の紹介、会議録など、県議会の最新の情報を随時掲載しています。

また、インターネット中継では、本会議の開始から終了までの模様をライブと録画でそのまま中継しています。

[滋賀県議会ホームページ](http://www.shigaken-gikai.jp/) <http://www.shigaken-gikai.jp/>

議会の開催情報は、Twitter (ツイッター) でも発信しています。

[滋賀県議会ツイッター](#) (アカウント名 @shigakengikai)



●テレビ放送の御案内

6月7日(日)の午後6時半から、県議会広報番組「県議会レポート」をびわ湖放送で放送します。番組では、県議会の概要や正副議長、議会運営委員長、各会派代表のインタビューをお届けします。

また、定例会議の代表質問と一般質問、最終日の模様をお届けする「県議会ダイジェスト」を次のとおり放送します。どうぞ御覧ください。

<6月定例会議の放送予定>

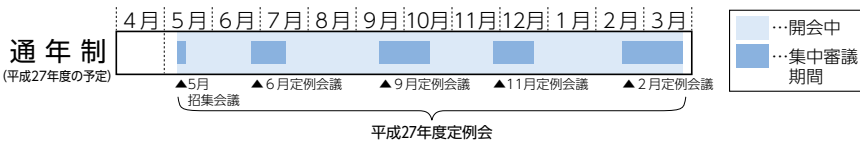
6月29日(月) 代表質問 7月2日(木) 一般質問 7月3日(金) 一般質問

7月6日(月) 一般質問 7月7日(火) 一般質問 7月16日(木) 最終日

各日の夜10時から放送予定です。

通年議会制度の御紹介

滋賀県議会では、議会の機能を強化するため、昨年4月から、会期を通年化しました。これにより、ほぼ年間を通じて開会している状態になり、突発的な事態が起きた時に知事の招集手続きを経なくても議長の判断で随時本会議を開会することができ、知事の専断処分を極力避けることができることも、不測の事態に対する危機管理体制が整えられ、県民サービスの向上につながります。



注 定例会、定例会議の開催期間以外にも、必要に応じて臨時の会議が開催されます。

滋賀県議会では、県民の皆さんに議会活動への理解を一層深めていただくため、分かりやすい広報紙づくりに努めています。御意見など下記までお寄せください。

あて先 〒520-8577 大津市京町4-1-1 滋賀県議会事務局 政策調査課 TEL 077-528-4094 FAX 077-528-4940 Eメール gikai@pref.shiga.lg.jp

この広報紙は502,500部作成し、県内に新聞折込で配布しています。経費(印刷、折込、職員の人件費)は1部当たり6円です。